

## 豪雨災害はどのように発生し、どう対応すべきか

# 豪雨災害と自治体 防災・減災を考える



大阪自治体問題研究所・自治体問題研究所編  
A5判・並製・160頁／定価（本体1600円＋税）

毎年のように豪雨災害が猛威を振るっている。その原因・メカニズムを気象学、被害の拡大を地質学から追究し（寺尾徹、田結庄良昭）、2018年の豪雨が各地にどのような災害をもたらしたか、現地からの詳細な報告を収める（磯部作、越智秀二、村田武、山藤篤、松岡淳、小淵港、田結庄良昭、池田豊）。そして、このような災害に対して自治体はどう対応すればよいのか、防災と減災の視点から問う（室崎益輝、塩崎賢明、有田洋明）。

### 目次より

#### I 豪雨災害のメカニズム

- 1 人間と災害の間合いを地球温暖化はどう変えるか／寺尾 徹
- 2 日本の地質・地形の特質がもたらす西日本豪雨の災害／田結庄良昭

#### II 現場で何がおきていたのか

- 1 岡山県●防げたはずの豪雨災害／磯部 作
- 2 広島県●全国最多の土砂災害危険地帯で起きた災害／越智秀二
- 3 愛媛県●農林水産業と中小企業の被災／村田武・山藤篤・小淵港・松岡淳
- 4 兵庫県●神戸市灘区篠原台の盛土開発地の崩壊による土石流被害／田結庄良昭
- 5 京都府●災害時の自治体連携と自治体疲弊／池田 豊

#### III 防災・減災のまちづくりへの課題

- 1 減災まちづくりと自治体の役割／室崎益輝
- 2 避難所・避難生活の現状と課題／塩崎賢明
- 3 災害時の公務・公共職場——大阪府の対応をケーススタディとして／有田洋明

### お問合せ・申込み先

大阪自治体問題研究所 TEL: 06-6354-7220 / FAX: 06-6354-7228

申込み書	ふりがな		書名	冊数
	お名前		豪雨災害と自治体 ● 防災・減災を考える	
	お届け先	〒		
	TEL		大阪自治体問題研究所・自治体問題研究所 編 A5判 定価(本体1600円＋税)	冊

別途送料がかかります。